

# 図書館だより

TEL 70-1500 (直通) FAX 79-7000  
開館時間：午前10時～午後6時15分  
休館：毎週月曜日、祝日、8月25日(金)



## 夏の図書館講座 「ペーパークラフト」

8月6日(日)午後1時30分～

講師：阿部嘉明さん  
場所／原村図書館  
★詳細は広報はら7月号をご覧ください。  
定員になり次第締め切らせていただきます。  
参加をご希望の方はお問い合わせください。

## 子どもとしゃかんボランティア “のこのこ”募集

図書館まつり、おたのしみ会、クリスマス会などのお手伝いをしてくれる小中学生、高校生を募集しています。興味のある方はご連絡ください。

## 諏訪地域公共図書館 情報ネットワーク 「すわズラー」

ご自宅のパソコンから、諏訪地域6市町村の図書館資料検索・予約(要登録)ができます。(https://www.libnet-suwa.gr.jp)

※紹介本表紙掲載については、出版社の許諾済みです。(TRCマークより)

## おすすめ図書

### 「かっかどるどるどう」

若竹千佐子(河出書房新社)  
心もとない毎日を送る4人は、引きつけられるように古いアパートの一室を訪れるようになる。そこでは不思議な女性が、訪れる人たちに食事をふるまっています…。



### 「プッチェットのぼうし」

中脇初枝再話/アヤ井アキコ絵(あすなろ書房)  
ぼうしをなくしてしまったプッチェット。ぼうしを拾ったチョケットに返してもらおうとしたら「パンをくれなきゃ、ぼうしはあげない」と言われた。パン屋へ行くと、今度は「ミルクをくれなきゃ、パンはあげない」と言われ…。



### 「齋藤孝の大人の教養図鑑」

齋藤孝編(講談社)  
「放射性元素と言えば、年縞」「エルヴィス・プレスリーと言えば、ナポレオン」など、ジャンルを超えた知識のつながりを楽しめる図鑑。豊富な図版と300を超えるQ&Aで、歴史、美術、科学、芸術などの教養が身につく。



### 「ピクルスとともにだち」

小風さち文/夏目ちさ絵(福音館書店)  
ピクルスは、小学生のこぶたです。春休み、ピクルスは同じ年ごろのこぶたが近所にひっこしてきたことを知って…。「ピクルスと春の大風」をはじめ、全4話を収録。



## 原小学校・原中学校 学校応援通信



## 4年生の学習から

### 分別をしてリサイクルすれば、村がきれいになる

4年生は社会科や総合的な学習の時間などで、原村のゴミについて学んでいます。実際にゴミ拾いの活動を始めてみると、学校の周りだけでもポイ捨てされた多くのゴミがあることが分かりました。役場の環境係の方に「分別をすれば資源になる物も、ポイ捨てされたゴミは資源にならない」ことを学び始めました。原村を美しいまま守りたい子ども達です。



### 自由創作活動

4年生はバラの花から五感を通して自由に創作活動をしました。また、ゴミについても学んでいるので、ゴミから感じたことも創作してみました。子どもの豊かな感受性はどのような学びに広がっていくのか楽しみです。



### ぜひご登録 ください

QRコードで登録いただきますと、学校からお手伝いをお願いしたい活動があるときに、メールでお知らせが届きます。QRコードの登録が難しい方は、どうぞ学校まで連絡をください。

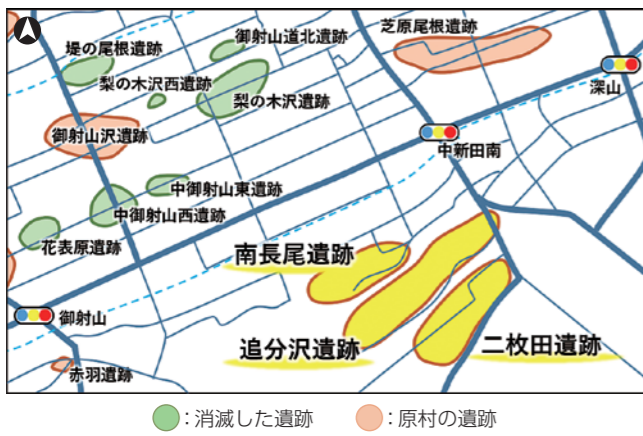


問 原小学校 ☎79-2123 (直通) 原中学校 ☎79-2455 (直通)

## おらが村の足跡 97

### きれいに並んだ3遺跡

今回ご紹介するのは、中新田地区の3遺跡。いずれも中新田から富士見方面へ県道を進み、「中新田南」の信号を過ぎたあたり、分かれ道の右手方向に並んで立地する遺跡です(地図参照)。今から25年前の平成10年、農用地の基盤整備事業に伴



## 追分沢・二枚田・南長尾遺跡

おいわけざわにまいだみなながお  
い、3遺跡ともに発掘調査が行われています。

### 縄文と平安の遺跡? — 追分沢遺跡 —

昭和54年の分布調査で、縄文時代の土器破片、平安時代の土器・須恵器の破片が採集されています。住居址や集落の発見が期待されましたが、残念ながらこの時の調査では、小竪穴(人工的に掘られた穴のあと)が1基見つかったのみ。遺跡の範囲や性格について、まだまだ謎を残す結果となりました。その後平成30年に行われた調査では、小竪穴64基(時代不詳)、縄文時代中期、後期の土器破片などが発見され、縄文時代の生活域であったことが明らかになっています。

### 原村初! 弥生時代の土器が出土 — 二枚田遺跡 —

「弥生時代の遺跡はない」と考えられていた原村で、初めて弥生土器の破片が出土した遺跡。弥生の集落は現在でも見つかっていませんが、この土器破片は非常に貴重な発見として注目されます。この後、現在ま

で10回の発掘調査が行われ、縄文時代中期の住居址3軒が見つかるなど、縄文中期の集落があったことも確認されています。

### 小さな平安の集落 — 南長尾遺跡 —

当初は追分沢遺跡の一部と考えられていましたが、調査を進める中で1つの遺跡として認識された新遺跡。典型的な陽だまり地形(日当たりのよい尾根上の平地)に立地する小規模な平安集落で、住居址3軒が見つかった他、縄文時代の土器破片も出土しています。

3遺跡が立地するこの辺りは、縄文時代も平安時代も、暮らしやすい場所だったようです。

今回ご紹介した遺跡の出土品は現在、役場1階の村民ホールに展示してありますので、役場にお越しの際は、ぜひご覧ください。



▲土器の壺 (平安時代/南長尾遺跡)

☎7917930(直通)  
生涯学習文化財係 松森多恵

広告

## 技術者募集中

採用情報はこちら→

ITによる情報共有と柔軟な働き方を実現しています。

スマートワークス株式会社  
https://www.1smartworks.com

特許調査、無効資料調査  
侵害予防調査、先行技術分析